

第2回おおさかスマートエネルギー協議会・市町村部門会議 議事概要

1 日時：令和3年10月12日（火）14時00分から15時20分まで

2 場所：ウェブ会議システムによるオンライン開催

3 出席者：

【市町村】

大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、寝屋川市、河内長野市、松原市、和泉市、箕面市、柏原市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、泉南市、交野市、阪南市、島本町、能勢町、田尻町、河南町

【関係団体等】

（一財）大阪府みどり公社（大阪府地球温暖化防止活動推進センター）、大阪府

4 概要：

（1）家庭の省エネ・エコライフスタイル推進強化事業について（（一財）大阪府みどり公社）

・（一財）大阪府みどり公社より、大阪府委託事業である家庭の省エネ・エコライフスタイル推進強化事業の概要について説明し、省エネ相談会の実施機会の紹介について依頼した。また、次年度以降の実施意向に関するアンケートへの協力について依頼した。

○主な質疑・意見等

- ・年間の相談件数はどの程度か。
⇒平成30年度、令和元年度は、大体600件程度。
- ・アドバイザーの派遣と機器の貸出がセットで費用がかかるということか。
⇒市町村によって状況も異なるので、細かく設定することを検討中。

（2）ナッジを活用した省エネ行動促進の啓発キャンペーンについて

・大阪府より、ナッジを活用した省エネ行動促進の啓発キャンペーンの実施予定について説明し、市町村の転入・転居窓口における省エネ啓発リーフレットの配付への連携や、リーフレット以外の媒体での啓発への協力について依頼した。また、連携の意向調査への協力について依頼した。

○主な質疑・意見等

- ・リーフレット以外の媒体での啓発について、昨年度の事例を共有してもらったほうがイメージしやすく協力しやすい。
⇒昨年度の事例を共有させてもらう。
- ・その他にも啓発のアイデアがあるのであれば、例示してもらいたい。
⇒参考にしてもらえるよう追ってメールで案内させてもらう。

(3) 家庭における再エネ電力の共同購入について

・おおさかスマートエネルギーセンターより、新たに実施する家庭における再エネ電力の共同購入について、事業の狙い及び方針等を説明し、市町村との連携による効果的な実施に向けて、戦略的な広報の実施等について協力を依頼した。また、広報等の連携に関するアンケートへの協力を依頼した。

○主な質疑・意見等

・キャンペーンについては、大阪府も広報紙のエントリーを予定しているか。

⇒できれば1月号にエントリーしたいと考えている。

・1月号の広報紙は締切が迫っている。キャンペーンの時期がずれ込むことはないか。

⇒大きくずれ込むことはないと思っている。

・ナッジ効果を期待して、電気代の高い1～3月を狙うということであれば、請求時期は2～4月になるのではないか。

⇒電気代は冬場の12月頃から高いので1月頃からがいいかなと考えている。

・広報紙の文案はいつもらえるか。

⇒できるだけ早くと思っている。

(4) その他

<ナッジを活用した啓発用フリー素材の活用について>

・大阪府地球温暖化防止活動推進センターより、ナッジを活用した啓発用フリー素材について、今後の時点更新及び新規作成の予定を説明し、啓発ツールとしての活用を依頼した。

以上